

ごあいさつ

この度は岡崎市美術博物館にお越しいただき、ありがとうございます。
今回開催する「ねこ科」は、当館初の本格的な屋外展示です。また岩合光昭さんの数ある写真展の中で、初の屋外展示、かつ本州初開催となります。この展覧会は、大画面で岩合さんの作品を堪能できることはもちろんですが、周囲の自然の影響をうけて、作品の印象が変化することも魅力のひとつです。

山々の緑
吹き抜ける柔らかない風
まぶしい朝日や温かな夕日
そして作品をぬらす雨

刻々と変化する自然の中で表情を変えていく作品。「自然と調和するミュージアム」をコンセプトとする当館ならではの「自然と調和する写真展」を、皆さまの思うままにお楽しみください。

岡崎市美術博物館

観覧いただくにあたって、展覧会担当者からのお願いです。

- みんながゆっくり楽しんで見られるよう、ゆずり合ってご覧いただけたら嬉しいです。
- 思い思いにご覧ください。座ったり寝そべて見ると、また違った見え方を発見できるかもしれません。
でもあまり変な見方をしていると、あなたも少し違った見られ方をしてしまうかもしれませんのでほどほどに。
- このどうぶつたちはカメラを向けられるのが大好きです。ドンドン写真を撮って、ドンドンみんなに紹介してください。
- 作品にはお手をふれないようお願いします。
- 足もダメです。どうぶつたちが悲しみます。私も悲しいです。
- どうぶつたちがどんなに可愛くても、連れて帰らないでください。もう二度と岡崎に来てくれなくなります。
- 作品だけでなく、自然も一緒にお楽しみください。風に揺れる木々、草のにおい、雨の音。
どうぶつたちを通して、普段なら気にもしないような自然の声にも耳を傾けてみてください。

ここから3km、山をくだれば岡崎のどうぶつたちの中心地！

人とどうぶつたちの幸せのために

岡崎市動物総合センター・Animo

どうぶつ愛護思想の普及啓発拠点として、どうぶつに関する疑問・質問にお応えします。また飼育法やしつけなどの講習も定期的に行っています。

開館時間：9時～17時

休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始

電話番号：0564-27-0444（動物園共通）



さあ、どうぶつたちに会いにいこう

岡崎市東公園動物園

ゾウ、カピバラ、フラミンゴなどのどうぶつたちが、あなたをお待ちしています。

開園時間：9時～16時30分

※どうぶつの展示は15時30分まで

休園日：月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始

動物園入口にも岩合さんの作品を1点展示中！



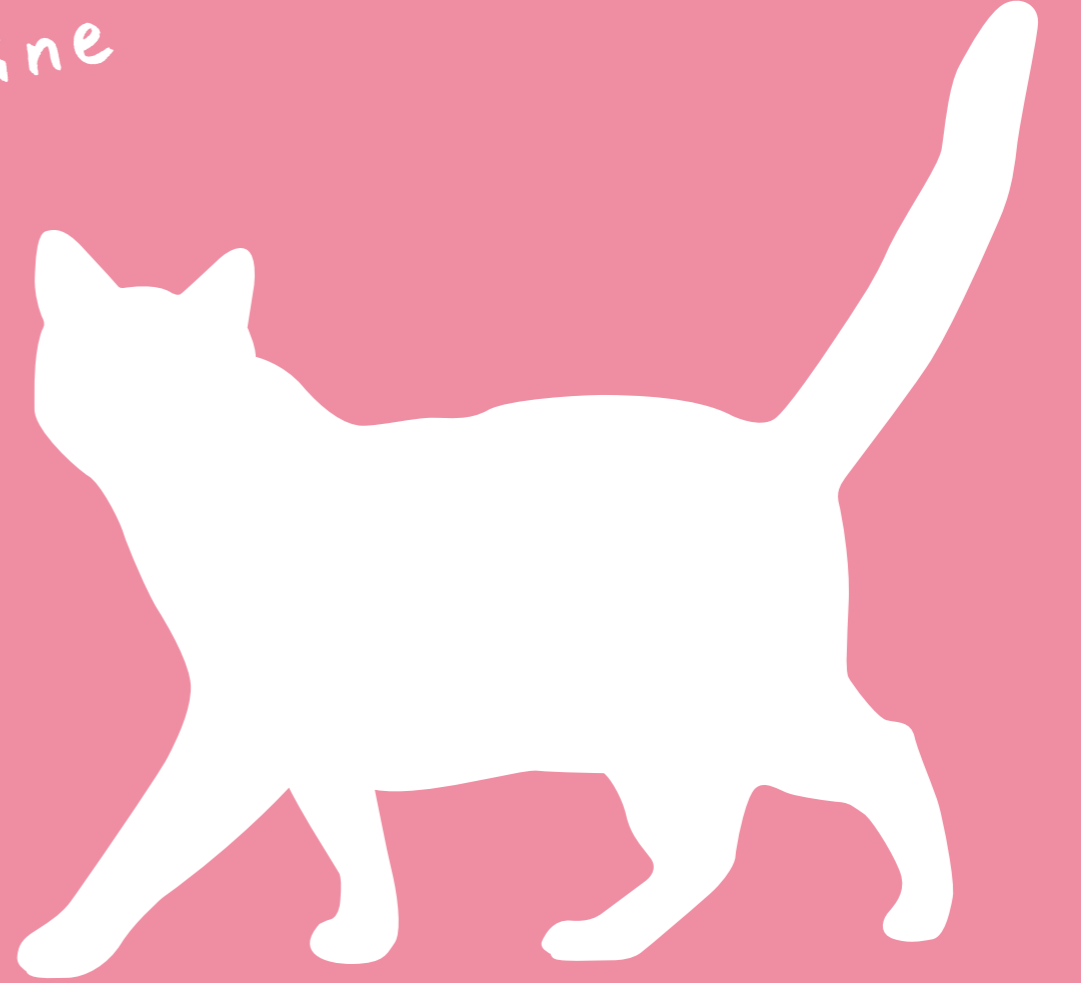
撮影したあとは「#岩合さん_岡崎」をつけてInstagram・facebook・twitterにアップ！

*当館公式Instagram・Facebookでシェアさせていただく場合がございます。



撮影できます

Feline



岩合光昭 写真展 ねこ科 2021.4.3(土) — 5.16(日)

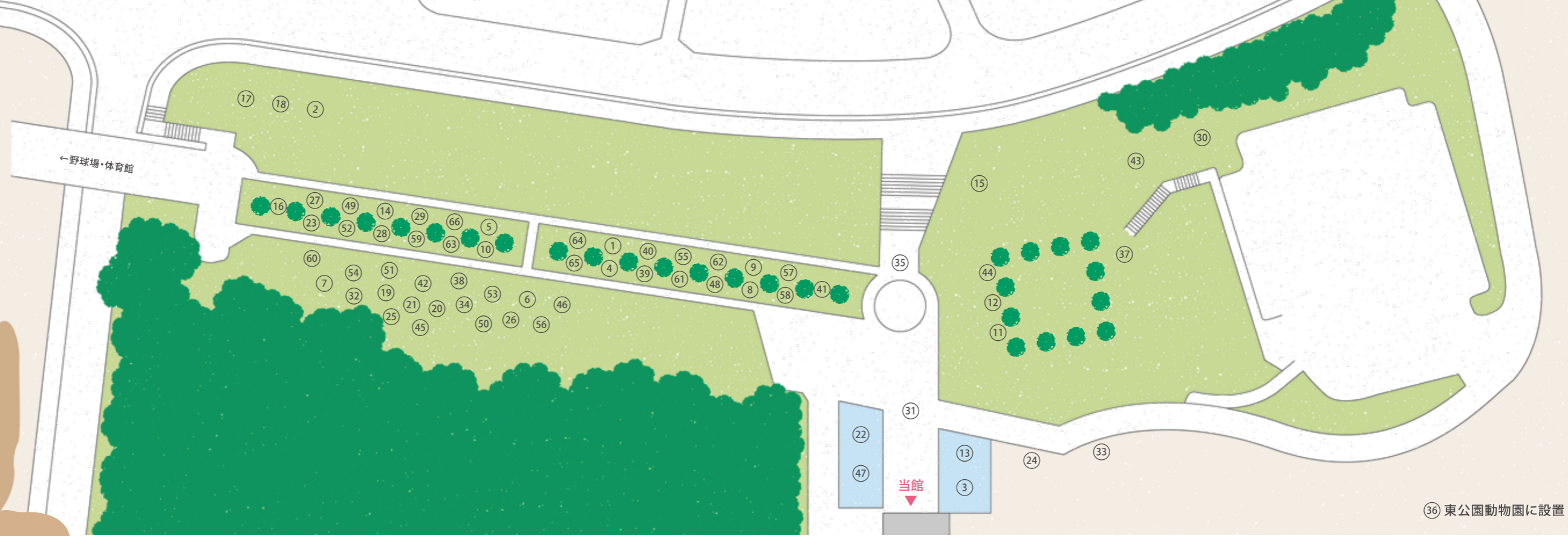
MITSUAKI IWAGO PHOTO EXHIBITION

岡崎市美術博物館

岡崎市美術博物館

電話：0564-28-5000 FAX：0564-28-5005

Feline



③⑥ 東公園動物園に設置

作品リスト

① イエネコ

イタリア・エルバ島
キャッツアイ。明るさを調節するため瞳孔の大きさを変える進化を選んでいます。

② イエネコ

ノルウェー・アルタ郊外
ノルウェーの森に続く牧場で暮らしています。

③ イエネコ

ノルウェー・アルタ郊外
モンスン専用の橋です。

④ イエネコ

ノルウェー・アルタ郊外
足場を確かめ、匂いを確かめ、それから舌を出します。

⑤ イエネコ

インドネシア・バリ島
着地点を見定め川を渡ります。

⑥ イエネコ

オーストラリア・ケアンズ
枯れ葉の抱き心地が気に入っています。

⑦ イエネコ

ノルウェー・アルタ郊外
子ネコの声を聞いた母親が走ります。

⑧ イエネコ

ノルウェー・アルタ郊外
森の朝は気配に満ちています。

⑨ イエネコ

ノルウェー・アルタ郊外
草丈の高いところでは、立ち上がり確かめます。

⑩ イエネコ

ノルウェー・アルタ郊外
心地良いのか、動かなくなります。

⑪ イエネコ

イタリア・エルバ島
遊ぶ時間は全身がバネのようです。

⑫ イエネコ

イタリア・エルバ島
遊ぶ時間は全身がバネのようです。

⑬ イエネコ

沖縄県・竹富島
身構えたオスが、やって来たメスの背を乗り越えます。

⑭ イエネコ

沖縄県・竹富島
雨宿り。雨音に耳を立て、雨垂れに目を向けます。

⑮ イエネコ

ハワイ・オアフ島
木に登り、一瞬、空(くう)を眺めます。

⑯ イエネコ

ハワイ・オアフ島
動き出すと止まりません。ジュラシック・ネコ・ワールド。

⑰ イエネコ

ハワイ・ハワイ島
溶岩台地に映える白い足先です。ブーツ、良い名だね。

⑱ イエネコ

チェコ・プラハ
子ネコの授乳を終えた母親は庭園に行き、自分の時間を楽しみます。

⑲ イエネコ

イタリア・エルバ島
どの木が爪を研ぎやすいのか熟知しています。

⑳ イエネコ

インドネシア・バリ島
パンの実を中継して一段高いところへのジャンプ。

㉑ イエネコ

インドネシア・バリ島
パンの実を中継して一段高いところへのジャンプ。

㉒ イエネコ

ペルー・クスコ郊外
穏やかな朝の牧場、最短のルートを選びます。

㉓ イエネコ

ペルー・クスコ郊外
強いか弱いか、アルパカの大きさでは判断しません。

㉔ イエネコ

フランス・プロヴァンス
寄らば大樹の陰、ですか。

㉕ イエネコ

ハワイ・ハワイ島
あっ見つけられた、という顔です。

㉖ イエネコ

スペイン・アンダルシア
母親は草むらに兄妹を隠します。

㉗ イエネコ

神奈川県・逗子市
何ごとにも身構える幼さです。

㉘ イエネコ

神奈川県・逗子市
子ネコは全身の力を抜き母親に運ばれます。

㉙ イエネコ

イタリア・アッシジ
傾斜でのストレッチ、この後、滑り落ちます。

⑳ イエネコ

東京都・武蔵野市
バランス感覚を磨きます。

㉑ イエネコ

青森県・板柳町
リンゴ農園のクローバー畑も子ネコの背では森のよう、冒険探検出発です。

㉒ イエネコ

青森県・板柳町
リッキーが樹洞探索をしていると、ハナが上からやって来ます。

㉓ イエネコ

青森県・板柳町
昔からリンゴ農園ではネコが仕事をしています。

㉔ チーター

タンザニア・セレンゲティ国立公園
最後の瞬間までチーターの頭がブレることはありません。

㉕ チーター

タンザニア・セレンゲティ国立公園
メスが岩の上に乗り、速くの獲物や危険を探します。

㉖ チーター

タンザニア・セレンゲティ国立公園
雨の降る前に動き出します。

㉗ チーター

タンザニア・セレンゲティ国立公園
木に登ることはありますが、爪が引込まないチーターにとって、降りるのは一苦労です。

㉘ チーター

タンザニア・セレンゲティ国立公園
母親はトムソンガゼルの幼獣を食べたので落ち着いています。

㉙ チーター

タンザニア・セレンゲティ国立公園
4つの目で辺り確かめています。

㉚ チーター

タンザニア・セレンゲティ国立公園
激しい雨、体力を消耗しないよう動きません。

㉛ チーター

タンザニア・セレンゲティ国立公園
光の刺激に戸惑う生後1ヶ月ほどの子です。

㉜ チーター

タンザニア・セレンゲティ国立公園
夜明けの光が平原を照らすとチーターが動き始めます。

㉝ ヒョウ

タンザニア・セレンゲティ国立公園
河川敷の倒木に乗り、辺りを見渡し、そしてまた藪へと消えます。

㉞ ヒョウ

タンザニア・セレンゲティ国立公園
心地良い樹木の形があるようです。

㉟ ヒョウ

タンザニア・セレンゲティ国立公園
樹上に置いておいたトムソンガゼルのもとへ戻ります。

㊱ ヒョウ

インド・カーナ国立公園
大あくびの後の舌なめずりです。

㊲ ジャガー

ブラジル・パンタナール
崖から飛び込んで川辺のカイマンを捕らえ、全力で崖上に上げます。

㊳ ジャガー

ブラジル・パンタナール
近づく船へ威嚇します。

㊴ サerval

タンザニア・ンゴロンゴロ自然保護区
ノネズミを捕食した後の舌なめずりです。

㊵ サerval

タンザニア・ンゴロンゴロ自然保護区
耳、背、尻尾、全身をまっすぐに伸ばし獲物に集中します。

㊶ サerval

タンザニア・ンゴロンゴロ自然保護区
雨季の狩りはハイジャンプから弓なりになり、獲物へと落ちていきます。

㊷ ライオン

タンザニア・ンゴロンゴロ自然保護区
厚い雲から陽光が射し、乾いた草の匂いが広がり始めます。

㊸ ライオン

タンザニア・ンゴロンゴロ自然保護区
張りつめた緊張感の中、すべての条件が満たされた時、狩りの成功があります。

㊹ ライオン

タンザニア・ンゴロンゴロ自然保護区
寝相のひとつでしょうか、前足でバツテンを作ります。

㊺ ライオン

タンザニア・ンゴロンゴロ自然保護区
一人っ子への愛情でしょうか。

㊻ ライオン

タンザニア・ンゴロンゴロ自然保護区
純真で無邪気な美しさです。

㊼ ホワイトライオン

南アフリカ・グローバル・ホワイトライオン保護基金
オスを見つめるメスの眼です。

㊽ ホワイトライオン

南アフリカ・グローバル・ホワイトライオン保護基金
道に残るメスの匂いにフレーメン反応をするオスです。

㊾ ホワイトライオン

南アフリカ・サンボナ動物保護区
ジャブラニと名付けられたオス。ズールー語でBe Happy、幸せになるという意味です。

㊿ ホワイトライオン

南アフリカ・サンボナ動物保護区
ジャブラニと名付けられたオス。ズールー語でBe Happy、幸せになるという意味です。

㊿ ホワイトライオン

南アフリカ・グローバル・ホワイトライオン保護基金
メスの動きにオスは追いつけません。

㊿ インドライオン

インド・ギル国立公園
森で暮らすインドライオンと出会うには、徒歩しか手段がありません。すでに気付かれています。

㊿ ベンガルトラ

インド・ランタンポール国立公園
森からハヌマンラングール(サルの仲間)の警戒する鳴き声が聞こえてきます。威風堂々とベンガルトラが現れます。

㊿ ベンガルトラ

インド・カーナ国立公園
魅力的な匂いがするのでしょう、ゴロンゴロンを繰り返します。

㊿ ベンガルトラ

インド・カーナ国立公園
母子に出会います。

㊿ ベンガルトラ

インド・ランタンポール国立公園
道に残るメスの匂いにフレーメン反応をするオスです。

㊿ ベンガルトラ

インド・ランタンポール国立公園
ベンガルトラは本当に美しい生き物です。絶えないで欲しいと願うばかりです。